

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内7地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！



チームみまつ
協働体

クリスマス仕様の第7回みまつ食堂大成功！

12月15日（日曜）第7回みまつ食堂を開催しました。クリスマスイメージし、『小林ハーモニックポピーズ』によるハーモニカ演奏会と、大抽選会を開催しました。会場にはツリーが飾られ、カレーも雪だるまの形にしてあり、子ども達の喜ぶ声が多く聞かれました。今回は、小林高校と三松中学校の生徒達がボランティアに駆けつけてくれました。会場の接客や調理補助のほかに、子どもたちにクリスマスの折り紙を教えるなど、交流を図りました。多くのお客様にご来場いただいた中、生徒達の力に助けられ大成功に終わりました。



クリスマスソングや童謡を演奏
ハーモニカの美しい音色に癒されました

すきむらづくり
協議会

むらづくり部会の『花いっぱい運動』



運動に参加したむらづくり部会員と協力いただいたボランティアのみなさん

12月12日（木曜）に、むらづくり部会の活動の一環である『花いっぱい運動』が行われました。今回は、冬に咲くパンジーや葉ボタン、キンセンカなど須木の寒さにも耐える強い花を、国道265号線沿いに植えました。またチュリリップも400個植えられたので、今年の春には色とりどりの花が咲き癒してくれると思います。とても楽しみです。

当日は、天候が心配されましたが花の植栽もでき花の配置も自分達で考え話し合いをしながら楽しく活動を行いました。近くを通られる際は、綺麗に咲いた花をご覧になってみてください。

東方校区
まちづくり協議会

輪太鼓踊りキャラクター誕生！

東方地区の伝統芸能「東方輪太鼓踊り」のPRキャラクターが誕生しました。まち協と東方輪太鼓踊り保存会が協力し1年越しで作成。輪太鼓踊りは、豊臣秀吉の朝鮮出兵に、島津氏が藩の軍勢を率いて朝鮮の各地で勇敢闘闘し、士気を鼓舞するため鐘太鼓を打ち鳴らしつつ戦って大勝を得たと言われ、この勇壮な様子を舞踊化したものが輪太鼓踊りの起源と伝えられています。現在は東方中の生徒が伝承し、陰陽石まつりや秋まつりで披露しています。東方で愛されるキャラクターとして、地域の行事などで活躍予定。東方中出身の森田夢さんがデザインしました。



こばやし秋まつりでデビュー。イベントなどで見かけた時は声をかけてください